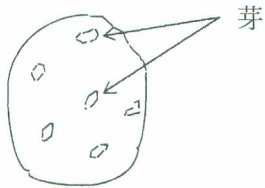


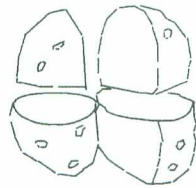
ジャガイモ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
春作		◎ ⇄ ◎	◎	—————		□						
秋作								◎ ⇄ ◎	—————		□	

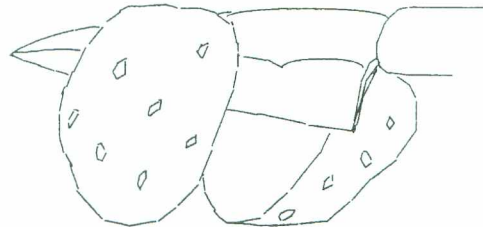
たねいもの準備



1個が30～40gの大きさのいもなら、切らなくてもよい。



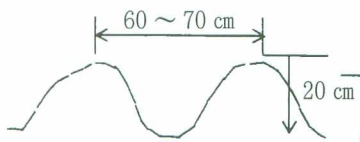
非常に大きいいもは、4つに切ります。



たねいもは芽のある部分がへこんでいます。親株につながっていた部分には大きなへこみ(へそ)があります。芽がたくさんでるのは、このへこみ部分の反対側です。

畑の準備

1株あたり2つかみずつ堆肥、腐葉土を元肥として施します。



土をよく耕し、うね巾60～70cmで深さ20cmくらいの植え溝を掘ります。

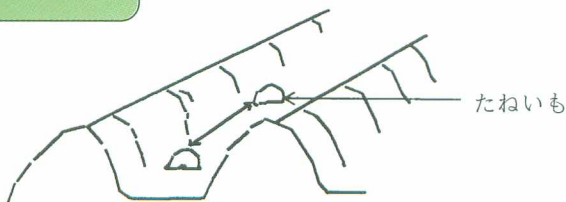


掘り上げた土を厚さ5～6cm埋め戻し、間土にします。

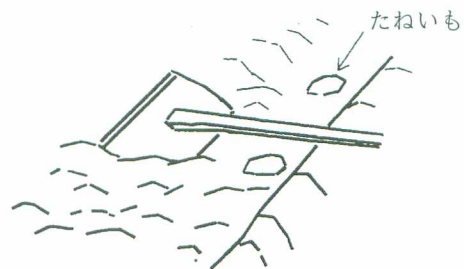


切り口は草木灰でまぶし、下に植えます。

植えつけ

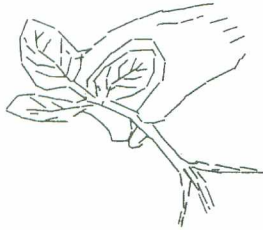


間土した土にたねいもを40～50cm間隔に置きます。



たねいもの上に掘り上げた土を5～6cmの厚さに戻して覆い、地面を足で軽く踏んで押さえます。

芽かき

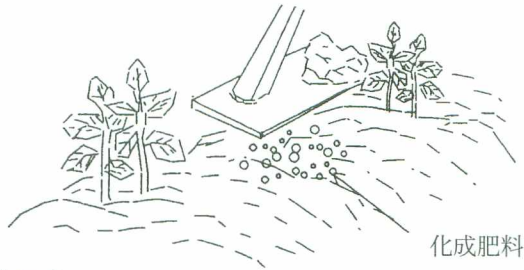


土を株元に寄せて
株を安定させます。

芽は何本も出てきますが、10cm 程に伸びたら
(発芽後約1ヶ月)、元気のよい芽を1～2本だけ残
して、他の芽は元から欠き取ります。

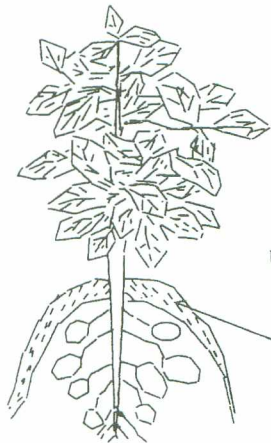
手入れ

化成肥料を1株につ
き1握りずつ施します。



化成肥料

土寄せ

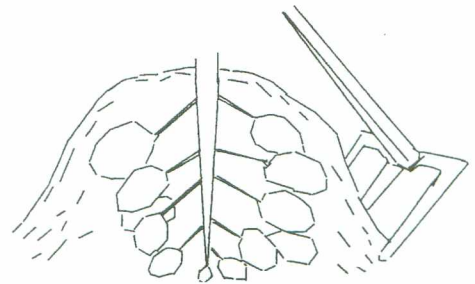


茎葉が黄変したら、試し掘りを行
い、いもの太り具合を確かめます。

土寄せ

生長した葉は一面に茂ります。
その前に最後の土寄せをします。
土寄せは、いもの緑化を防止し、
肥大するのに大切です。

収穫



掘りあげる時は、い
もを傷つけないよう
にスコップを使います。



半日くらい天日に干してから、
日陰に貯蔵します。

コメント

栽培のポイント

ジャガイモを育てるには、土寄せが大切です。土寄せをすることで、いもの肥大を促します。また、いもが露出することにより青くなるのを防ぐと同時に、病気の発生も防ぎます。

土寄せは、一度にしないで、少しずつかぶせます。

茎葉が黄色くなってきたら、試し掘りをしてみましょう。

料理のポイント

ジャガイモは蒸す、煮る、揚げる、焼くなどどんな料理にも合います。

サヤエンドウなどと炊き合わせにしてもよいでしょう。